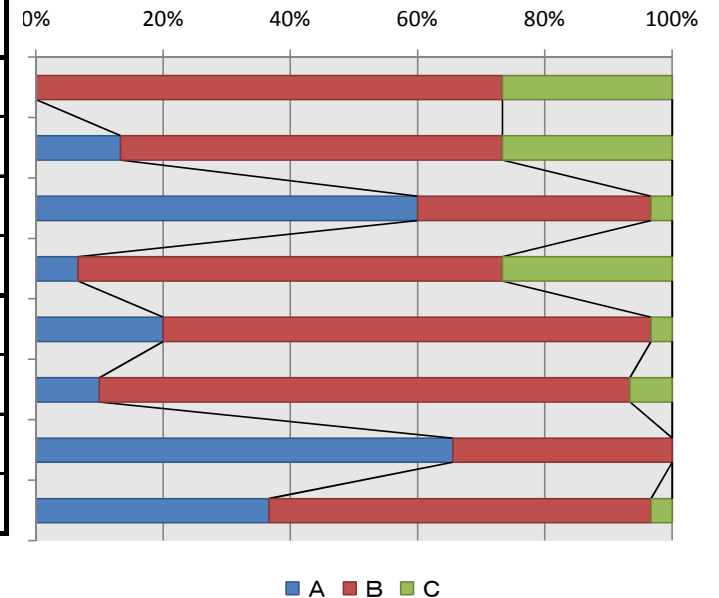


平成20年度学校評価(総括評価)

評価項目	評価の観点(具体的な活動目標)	総括評価		
		A	B	C
1 基本的な生活習慣の確立	① チャイム着席の習慣の確立	0.0	73.3	26.7
	② 挨拶の励行	13.3	60.0	26.7
	③ 80%以上の参加と主体的な清掃活動の推進	60.0	36.7	3.3
	④ 勉学に集中できる端正な身だしなみの定着	6.7	66.7	26.7
2 「長野南ルネサンス」の推進	① 45分7時限授業に対応した指導法の確立	20.0	76.7	3.3
	② キャリアガイダンスの充実と自発的学習習慣の確立	10.0	83.3	6.7
	③ 「南稜の時間」の有効活用	65.5	34.5	0.0
	④ 地域との交流および開かれた学校づくりの推進	36.7	60.0	3.3



A:できている B:どちらともいえない C:できていない

- 1-① 遅刻の多い生徒に対する指導とあわせて、職員自身が早く動くことが求められている。
- 1-② 生徒会の活動として位置づけることも考えていきたい。
- 1-③ 職員も参加することで、目標が達成されている。
- 1-④ できていないのは一部の生徒だが、職員全体で同じ認識で取り組まないと改善されない。
- 2-② 生活実態調査で家庭学習時間の少なさが問題になった、来年度からの課題としたい。
- 2-③ 週2回15分で英数国を中心に行った。クラスマッチ形式にするなど各学年で工夫して実施した。
学習事項の点検や基礎力養成などにこらからも取り組んでいきたい。
- 2-④ 地域との懇談会を学校として2回、生徒会で1回行った。また地域に向けての「南稜通信」は2ヶ月に1回のペースで今年度は6号配布した。また地域の行事や施設にクラブ・生徒会が参加する機会が増えた。